

The logo consists of a large, solid blue square centered within a larger, solid light-orange square. The text "Fukuoka Ichika Commons" is written in a bold, black, sans-serif font across the middle of the blue square.

Fukuoka Ichika Commons

Fukuoka Ichika Commons

Fukuoka Ichika Commonsは、言葉と思考と記録による、人々に自由に読まれる共有地です。

「福岡壺海」という名前は、誰もが自由に名乗り、使うことのできるパブリックネームとして開かれています。

この名前を使うか使わないか、名乗るか名乗らないかは、すべて個人の自由に委ねられています。

福岡壺海は、ただの名前ではなく、それ自体が一つのメディアとして機能します。Fukuoka Ichika Commonsは、その福岡壺海の中の一つのプロジェクトです。ここで収集される文章や、断片的な記述、思考の種、未来への構想、出来事の記録は、未来に向けて開かれた思考の贈与です。

これらは、数十年後、数百年後、数千年後、もしかしたらそれ以上先の未来に、誰か(もしくは何者か)によって再び読まれ、再び思考されるために存在しています。
このコモンズは、言葉と思考、そしてそれらを読むことを通じて、人と人、過去と未来をつなぐ共有の知の場となることを目指しています。

—

アーカイブ

[1.「贈与と芸術とコモンズ」Y・N](#)

[2.「1000年後のパフォーマティビティ」老松孝志](#)

[3.「現在には現在の権利がある。その日その日に“鑑賞者”の内部の思想や感情につきあ
げてくるものは、みな表現されることを求めているし、表現されるべきものだ。」平岡希望](#)

[4.「編集のあいだのあいだ」安藤労](#)